

「協力・相談③」

【ねらい】

- 友達と協力する時の適切な方法を知る。
- 友達と協力してやり遂げる楽しさを知る。

【学習の流れ】

1. 協力したり相談したりする活動の楽しさを知る。

- ・「友達からアドバイスをもらったら上手にできた。」
- ・「作戦を相談して、友達と協力して楽しくできた。」

2. 相談する時のポイントを考える。

- ・うなずきながら、相手を見て聞く。
- ・役割を考え、コツを伝え合い、上手にできるよう作戦を立てる。
- ・①試行→ ②相談（練習）→ ③本番 の流れで行う。

3. 協力して行う活動を楽しむ。

- ・風船運び（バレー、キック、うちわ） ・ボール回し ・フープくぐり
- ・お宝運び ・フープ機関車 ・息を合わせて進め！
- ・協力玉入れ など

※上記の中から、児童の実態に応じて教員が選択して行います。また、実態に応じて内容を変更して行うこともあります。

4. 振り返りをする。

- ・相談する場面で、できたことを発表する。
- ・クラスの活動の中で活かしたいことを発表する。

担任の先生・保護者の皆様へ

2学期が始まり、少しずつ日常生活のリズムにのり始めてきた頃だと思いますが、いかがでしょうか。子供たちは、学級という社会に戻り、友達といっしょの楽しさを実感していることと思います。

今週の小集団活動では、前週に引き続き「協力・相談」の活動を行いました。特に、運動においてチームプレーとしてうまくできるように、作戦として役割を決めたりコツを伝え合ったりする相談の場面を設定しました。友達と一緒に活動する楽しさを味わうと、そのために自分はどんな行動をしたらよいか考えられるようになります。上手にできるようワンチームになり、一人一人の役割を考え、協力する楽しさを感じ、学級での活動に生かしていくことができるよう支援していきます。